

ニュージーランドと日本の学校の違いについて

倉敷市立南中学校 吉川和花

カシミア高校に4日間行きました。



私の通う南中学校といろいろ違いがあったのでまとめてみました。

学校名	南中学校	Cashmere High School
通学手段	徒歩、自転車	徒歩、バス、自転車、車
休み時間	10分休憩	snack time(おやつ)あり
昼食	給食	ランチボックス、学食
授業	全員同じ 基本、自分の教室	選択制 毎回教室移動あり
授業時間	50分×6限	60分×5限
教科書	ある	ない ワークブックはある
パソコン	一人一台(学校支給) 授業ではあまり使わない	一人一台(個人所有) 授業でよく使う
宿題	あり	ほとんどない 授業中にレポート提出
スマホ	原則禁止	持って行って良い 授業中は使用不可 科目によっては使用可 (英語の朗読を聞く)
先生の国籍	ほぼ日本人	多国籍
定期テスト	あり	なし (小テストはある)
掃除	あり	なし
留学生	いない	いる (日本人も見かけた)
座席	決まっている	自由
制服	ある	ある
通学靴の色	白	黒
髪型	長い場合にはくる	自由
部活	ある	ある
委員会	ある	ない

私の学校とバディの学校ではたくさんの違いがありました。
一番の違いはsnack timeがあることです。果物やグミ、クッキーなどを
持ってきて2時間目の後に食べていました。小学校の時に通った
シンガポールの学校にもあったので、懐かしかったです。
ぜひ日本の学校にも取り入れてほしいです。
授業ではたくさんパソコンを使っていました。数学の問題を日本では
プリントで配られますが、NZではパソコンで出題されていました。
理科の授業では、実験のレポートをパソコンで作成して提出しました。
社会の授業では、シリアの戦争についてネットで調べたりしました。
日本も、もっと授業でパソコンを使うようになれば良いと思います。



ランチボックス



放課後、映画館で